


# 県議の日記

平成22年4月

日時	行事・活動	内 容	場 所
4月9日(金)	県立吉賀高校入学式	 <p>今年の新入生33名一人ひとりの紹介のあと、大田校長先生から入学許可宣言がなされました。 新入生の活躍を大いに期待します。</p>	同校体育館
4月11日(日)	流鏝馬		鷲原八幡宮 馬場

# 県議の日記

平成22年4月

日時	行事・活動	内 容	場 所
4月12日(月)	全員協議会	定期異動による新任各部長の挨拶を受けました。	議会 第1会議室
	農水商工委員会	定期異動による次長・課長の挨拶を受けた他、3月の雪害被害状況等の報告がありました。	議会 第2委員会室
4月19日(月)	農水商工委員会県外視察	<p>林業・建築関係者が集まり、一般の人たちが秋田杉に身近に接し、理解と知識を深める啓蒙活動や、秋田杉の利用促進と供給システムの構築、また木材の分離発注により消費者と林業家をつないで顔の見える家づくりを展開している【「秋田杉で街づくり」ネットワーク】を視察しました。</p>	秋田市
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(株)庄司製材所では、山形・秋田の良質な国産材を大量確保し、コンピューターによって自動化された高性能な製材機器を導入し、ホームセンター向けの高付加価値製品の製造を行っていました。また、生産ライン、製材工程の副産物(木屑・樹皮等々)は、きのこの菌床資材、乾燥材ボイラー燃料、家畜飼料などに活用し、完全リサイクルによって大幅なコストダ</p>	山形県真室川町
4月20日(火)	農水商工委員会県外視察	「鳴子の米プロジェクト」では、旅館等の観光業や地域の有志が中心となって、中山間地域の零細な稲作を守るため、60キロ当たり24000円でコメを買い支え、農家に18000円支払い。残り6000円でコメ作り支援や若者の農業支援に充てています。	宮城県大崎市鳴子



# 県議の目録

平成22年4月

日時	行事・活動	内 容	場 所
4月20日(火)	農水商工委員会県外視察	 <p>有畜複合経営で個別の家族経営を守り育て農民の自立を目指す米沢郷牧場は「自然循環」を目標にした有機農業者の組織です。ここでは、「土」「水」「大気」そして「微生物」の間の自然の物質循環(自然循環)を取り戻した農業を行うということで、その間を「菌体飼料工場」「堆肥センター」「BMWシステム、牛の尿を自然石や腐葉土で処理した、バクテリア、ミネラルで活性化した水」などで結びつけ、畜産、野菜、コメ、果物、農産加工など全てを行っています。</p>	<p>山形県高島町</p> 
		 <p>長井市では、家庭の台所から出る生ごみを土づくりの資源と捉え、「地域循環システム」をつくり、台所が健康な農業を支え、また、農業が市民の台所と食の安全を支えるという相互扶助の関係を築い</p>	<p>山形県長井市</p> 

# 県議の日記

平成22年4月

日時	行事・活動	内 容	場 所
4月21日(水)	農水商工委員会県外視察	 <p>説明頂く 忠 代表</p>	新潟県神林村
		 <p>(有)神林カントリー農園では、水稻、大豆作に加え、切り餅、梅干し、田舎味噌などの農産加工を行い、顧客直販や直販施設販売などを行っています。</p>	新潟県庁
		新潟県庁では、農林水産部を訪ね、米粉プロジェクトやブランド製品の販路拡大、輸出事業の取り組みなどを視察しました。新潟県の昨年の農業産出額は2700その内、コメは1669億円。島根県の農業産出額は650億円です。	
4月22日(木)	島根県農政会議総会	<p>農政活動の組織強化と意思結集にかかる特別決議(案)</p> <p>農政会議は、農業の多面的機能、食料安全保障、国土保全、さらには地域社会の活性化など、農業・農村に対する国民の期待に応えるために、JAグループと連携し、地域農業の振興や食の安全・安心の確保等、農政諸課題への対応に全力をあげて取り組んでいる。</p> <p>しかしながら、わが国農業は戦後農政の大転換が実施されるという大きな不安を抱えるなかで、WTO農業交渉やEPA・FTA交渉、制度設計が不透明で財源の心配がつかない戸別所得補償制度、政府の行政刷新会議の下で検討が進む「規制・制度改革分科会」など、多くの課題に直面している。</p> <p>こうした厳しい情勢のなかで、農業・農村、そして農業者の抱える懸念を払拭するためには、中山間地域等の条件不利地域が多く、高齢化が進んだ当県各地域の事態を十分に理解し、農業・農村に真に理解のある人物を政治の場に送り出すことが益々重要になってきている。</p> <p>随分の島町農政会議の仲間を新たに迎えたことを契機に、これまで以上に、農政会議の組織強化を進め、今夏の参議院議員選挙に向けて、最大限の意思結集をはかる取り組みを強力に展開していくこととする。</p> <p>以上、決議する。</p> <p>採択された特別決議</p>	ホテル 白鳥
4月30日(金)	益田管内農林事業説明会	新年度の益田管内の農林事業について、執行部から説明を受けました。	県益田合同庁舎